

令和7年度 昭島市立清泉中学校
数学 年間指導計画・評価規準〔第3学年〕

月	学期	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
4	1学期 (48時間)	10	[多項式] 1章 文字式を使って説明しよう 1節 多項式の計算	式を展開することの意味を理解し、多項式どうしの積を展開できる。	単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開をすることができる。	既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開する方法を考察し表現することができる。 文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	式の展開することの必要性や意味を考えようとしている。 式の展開について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
5		7	2節 因数分解	乗法公式を逆にみて、それを利用して、式を因数分解できる。	公式を用いる簡単な因数分解をすることができる。	既に学習した計算の方法と関連付けて、因数分解する方法を考察し表現することができる。	因数分解することの必要性や意味を考えようとしている。 因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
		4	3節 式の計算の利用	因数分解の公式を利用して、いろいろな式をくふうして因数分解できる。	文字を使って数量を表したり、目的に応じて式を変形したりすることができる。	数の性質が成り立つことを、文字を使って証明することができる。 文字を使った証明を読んで、新たな性質を見いだすことができる。	式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
		10	[相似な図形] 5章 形に着目して図形の性質を調べよう 1節 相似な図形	平面図形の相似の意味と相似な図形の性質を理解する。また、相似比の意味を理解し、相似比を求めることができる。	平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。	三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。	図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。
6		7	[平方根] 2章 数の世界をさらにひろげよう 1節 平方根	平方根の意味を理解し、ある数の平方根を求めることができる。	数の平方根の必要性と意味を理解している。 有理数、無理数の意味を理解している。	平方根の意味を知る。 ある数の平方根を求める。	数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。
		8	2節 根号をふくむ式の計算	根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を理解する。	数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。	根号をふくむ式の計算ができる。	数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
		2	3節 平方根の利用	分配法則や乗法公式を利用して、根号をふくむ式の計算をできる。また、根号をふくむ式の計算を使って、式の値を求めることができる。	具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
9		7	[相似な図形] 2節 平行線と比	平行線と比の定理を見いだし、それを利用して線分の長さを求めることができる。	平行線と比の定理を利用して、線分の長さを求めることができる。	平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。	平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。
		11	[2次方程式] 3章 方程式を利用して問題を解決しよう 1節 2次方程式とその解き方	2次方程式とその解の意味を理解する。2次方程式をとくことができる。	2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 2次方程式を解くことができる。	平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。	2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。
		4	2節 2次方程式の利用	数に関する問題を、2次方程式を利用して解決することができる。	事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。	具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
10	2学期 (56時間)	3	[関数 $y=ax^2$] 4章 関数の世界をひろげよう 1節 関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の意味を理解する。	関数 $y=ax^2$ について理解している。 事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。	具体的な事象の中の2つの数量の変化や対応の様子を調べ、変化の割合が一定ではない関数があることを理解する。	関数 $y=ax^2$ の必要性と意味を考えようとしている。
		5	[相似な図形] 3節 相似な図形の面積と体積	相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係をj用いて、立体の表面積や体積を求めることができる。	相似な平面図形の相似比と面積比のj関係について理解している。 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比のj関係について理解している。	相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
		8	[関数 $y=ax^2$] 2節 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方	関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を理解する。	関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を理解している。	関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。	関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を捉えようとしている。
6		3節 いろいろな関数の利用			いろいろな事象の中から関数関係を見いだし、その変化や対応の特徴を捉え、説明することができる。	関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	
6		[円] 6章 円の性質を見つけて証明しよう 1節 円周角の定理	円周角と中心角のj関係の意味を理解し、それが証明できることを知る。	円周角と中心角のj関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。	円周角と弧の定理を利用して、図形の性質を証明することができる。	円周角と中心角のj関係を見いだし、それらを確かめることができる。	
12		3	2節 円周角の定理の利用	直径と円周角の定理を見いだし、具体的な場面で活用することができる。	円周角と中心角のj関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 円周角の定理を利用して、角の大きさを求めることができる。	円周角と中心角のj関係を具体的な場面で活用することができる。	円周角と中心角のj関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

1	3 学 期 (36時間)	4	〔三平方の定理〕 7章 三平方の定理を活用しよう 1節 三平方の定理	三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知る。	三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。	三平方の定理を見いだすことができる。	三平方の定理を見いだそうとしている。
		6	2節 三平方の定理の利用	三平方の定理を利用して、具体的な場面で求めたい長さを求める方法を考えることができる。	三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
		5	〔標本調査〕 8章 集団全体の傾向を推測しよう 1節 標本調査	身のまわりで行われている調査には全数調査と標本調査があることを知り、標本調査の必要性和意味を理解する。	標本調査の必要性和意味を理解している。	標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	標本調査の必要性和意味を考えようとしている。標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
		24	まとめ	学習内容の定着を図るための補充的学習。			
		合計	140	評価方法	定期テスト、単元テスト(中テスト)、小テスト	定期テスト、単元テスト(中テスト)、小テスト	単元振り返りシート、課題の取り組み、レポート等